一般財団法人 横浜総合医学振興財団

令和６年度　がん研究助成　申請書

一般財団法人 横浜総合医学振興財団

理事長　　後　藤　英　司　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

貴財団の助成を受けたいので、下記のとおり申請いたします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フリガナ | 　　　　　年　　月　　日生　　　　　　　（満　　　歳） | 男・女 |
| 申請者氏名　　　　　 |
| 所属機関・職名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学位 |
| 所属機関所在地　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話　〒　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　e-mail |
| 連絡先住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話　〒　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　e-mail |
| 研究課題件名　（研究計画は別紙に記載してください） |
| 研究期間　　開始：　　年　　月　　から　　終了：　　年　　月まで |
| 希望助成額　　　　　　　万円　　 |
| 学　　　歴　　　　　　　　　大学　　　　　　学部　　　　　　　学科　　　　　　　年卒　　　　　　　　　大学院（専攻　　　　　　　　）　　　　　年終了／在籍中　　　　課程　　　　年 |
| 職　　　歴 |
| 研究分担者 |
| 研究分担者氏名 | 所属機関・職名 | 役割分担内容 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 他団体からの当申請に係る研究に対する助成の有無（最近5年間）１　受けている　　２　受けていない　（左記のいずれかの番号に○を付して下さい）他団体から助成を受けている場合はその内容 |

一般財団法人 横浜総合医学振興財団　がん研究助成

研　　究　　計　　画　　書

項目１～７を３頁程度（図表を含む）で記載してください。（10.5或いは11フォントを使用）

１　研究課題名

２　研究概要（３研究⽬的から５研究の特⾊までを200字以内にまとめること）

３　研究目的

４　研究計画・研究方法

５　研究の特色（有用性、発展性、独創的な点など）

一般財団法人 横浜総合医学振興財団　がん研究助成

６　本研究に関する国内外の研究状況

７　倫理面への配慮について

(1) 遵守すべき研究に関係する指針等

☐ 再生医療等の安全性の確保等に関する法律

☐ 臨床研究法

☐ 医薬品の臨床試験の実施に関する基準（GCP)

□ 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針

☐ ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針

☐ 遺伝子治療臨床研究に関する指針

☐ 動物実験等の実施に関する基本指針

□ その他の指針等（指針等の名称：

(2) 本研究開発期間中に予定される臨床研究の有無

☐ 有

□ 無

８　希望助成額とその使途

　 ＜注＞①　助成金の使途は、出来るだけ具体的に記載して下さい。研究を進めるに当たってやむを得ず

使途を変更する場合は、助成額の２０％を限度として認めます。

　　　　　　 旅費は原則として助成対象にしませんが、研究遂行に必要な旅費及び助成対象研究の成果発

表に必要な旅費については、上記の使途変更限度の２０％の額に含めることができます。

　　　　　 なお、領収書のない小額の交通費は助成対象外です。

例　助成額５０万円の２０％の額１０万円　≧　旅費額＋使途変更額

　　　　　② 学会等の会費など自己負担が適当と思われる費用は、助成の対象にしません。

③ 日常的に汎用可能なＯＡ機器類は助成の対象にしません。必要なＰＣソフトは対象にします。

なお、大学等で借用できるPCソフトもありますので、確認してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　目　又は　品　名 | 金　額 | 内　訳　・　必要とする理由 |
|  | 　　　　　　　千円 |  |
| 　　　　　　合　計 | 千円 |  |

一般財団法人 横浜総合医学振興財団　がん研究助成

９　申請者の研究経歴（これまでの研究内容や業績をまとめる形で記載して下さい）

１０　申請者の最近５年間の論文発表と学会発表を１０編以内で下記の形式に従って別紙で提出してください。

　　○　形　式

　　　１　著　者（著者全員を論文又は発表抄録に記載されている順序どおりに記載し、申請者には下線を付してください。）

　　　２　論文題名

　　　３　雑誌名、又は学会名、巻、ページ（始め～終わり）、年